

Title	慶應義塾図書館蔵甲骨文字
Sub Title	
Author	保坂, 三郎(Hosaka, Saburo)
Publisher	三田史学会
Publication year	1941
Jtitle	史学 Vol.20, No.1 (1941. 7) ,p.175- 177
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19410700-0175

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾圖書館藏甲骨文字

保 坂 三 郎

我が慶應義塾圖書館には歴史・考古學・民族學 程驚くにも足らぬものであると思ふ人もあらう
標本をも藏してゐる。その大部分は田中一貞氏が が、其の頃の私學にしてこの位の抱負を有してゐ

館長時代に蒐集し、一時は陳列し
たこともあつたさうであるが、震
災後それも止めになりそのまゝ現
今に到つてゐる。しかしこの事實
は察するに氏が日本では現今でも
不備である大學附屬の博物館を計
畫され、その第一歩として圖書館
で實行したものではあるまいか。
蒐集品の數も必しも多くもない
し、その就れをみても現今では左



第 一 圖

三の書をたよりに釋文を試みたものである。(傍點は推測)

第一圖

一、弘吉

干支下翌日乙王其盜

二、困四月

貞今夕亡

癸亥卜出

三、庚「己」

四、王旬亡猷 王旬亡猷

癸未卜貞 癸未卜貞



第二圖

たことは注目す可き事實であらうと私は考へる。

昭和十二年夏筆者はそれ等の標本の閱覽を特別

に許され、之を整理し目錄を作成した。その中で

特に私の目をひいたものの一に龜甲獸骨文字があ

つた。恐らく未發表の資料に屬すものと考へられ

る。寫眞はそれ等の拓本である。附記する處は二

五、年

六、干支卜行

貞王賓

七、勿牛

父甲寮丁

己卯卜

八、辛巳雨

九、又「歲」□

十、歲叙亡尤

貞王賓

辛巳卜行

第二圖

一、甲申「貞令」□□

二、卜王「侯」□示「丙」

三、牝「□哉」三月

四、庚午辛未壬申癸酉 子

五、弜

六、子向亡在

七、又大兩

弜至酒

八、夷物 夷羊牛

又正 又正

其他「貞」吉「(插圖略)」

卜 (插圖略)

以上